

おしりの悩みが なくなる日まで



医療法人健康会
くにもと病院 理事長
國本 正雄

監修のことば

日本人の3人にひとりには痔主といわれています。その多くの方は手術をしなくても通院治療で治ります。しかし、恥ずかしさのあまり病院にいけず、ひとりで苦しんでおられる方が非常に多いようです。

これまでひとり悩んでいた方が、本パンフレットをご覧ください「痔」と上手につきあっていくきっかけとなっただけであれば幸いです。

病・医院名

レオファーマ株式会社

LTLファーマ株式会社

監修：医療法人健康会くにもと病院
理事長 國本 正雄

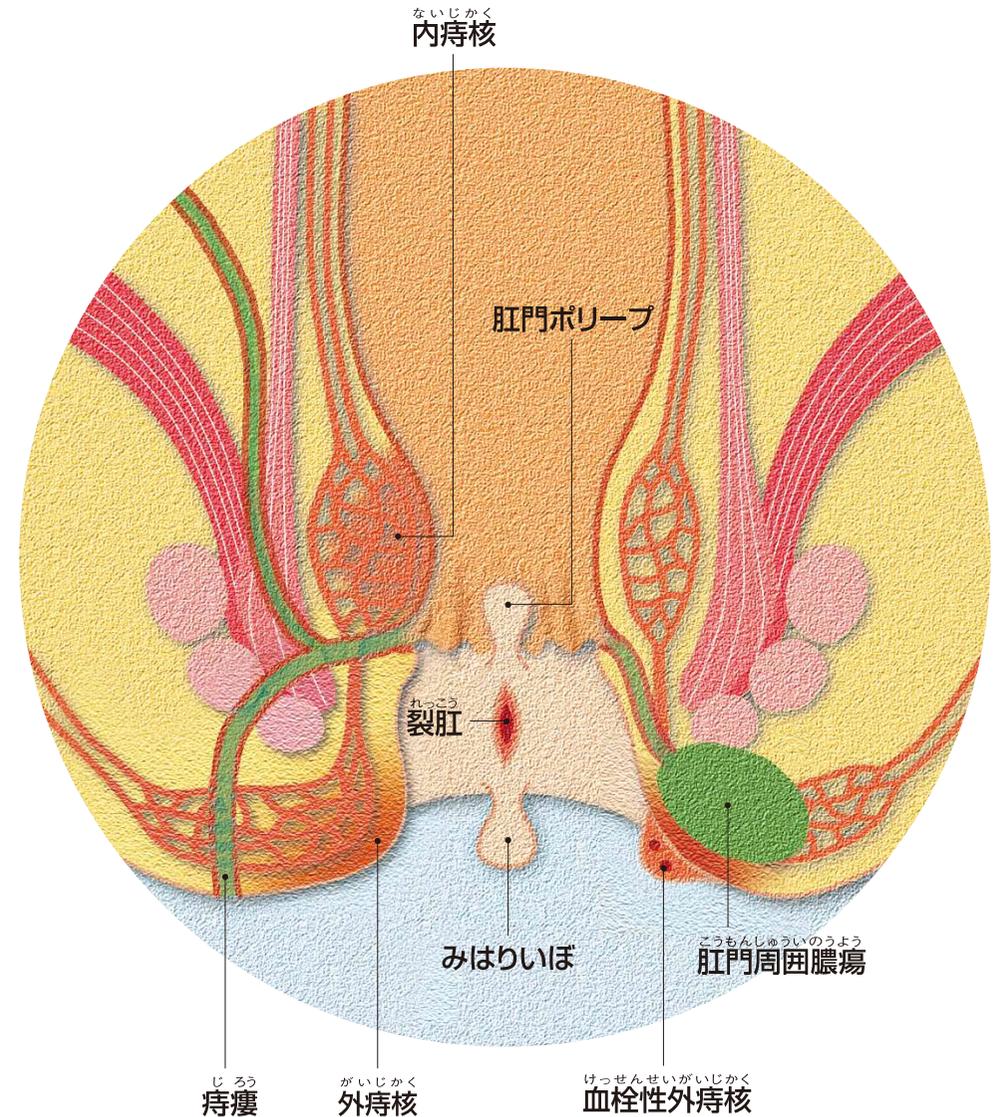
痔ってなあに？

痔とは、肛門のいろいろな疾患を総称する名前です。
痔の患者さんのほとんどは、手術をしない通院治療で治ります。



痔の三大疾患

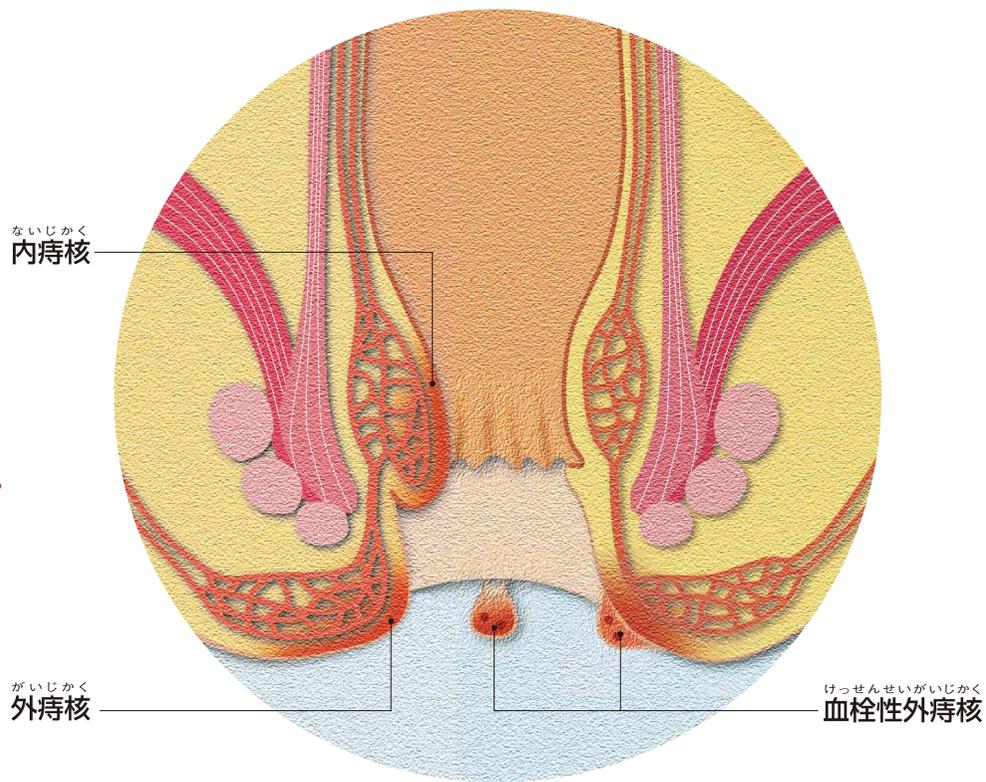
痔核	肛門周辺血管の一部がうっ血して出てきたもの
痔瘻	肛門周辺にたまったうみが破れ出て、うみが通る穴ができたもの
裂肛	肛門上皮が切れて裂けたもの



痔の中でもっとも多いのは、男女ともに痔核で、次いで男性では痔瘻が、女性では裂肛が多くなっています。

痔核

痔核は、肛門のクッション組織の血流が悪くなってうっ血したり、血管が切れて出血し、血管と結合織が肛門の中に出てくるものです。



- 内痔核** 直腸の粘膜下にできるため痛みはないが、排便時に出血する。
- 外痔核** 内痔核よりも外側にある痛みを生じやすい痔核。
- 血栓性外痔核** 外痔核に突然できた血栓で、痛みをとまなう。
- 嵌頓痔核** 脱肛して戻らなくなった痔核が肛門括約筋でしめつけられ、うっ血して赤黒く腫れたもので、急激な痛みをとまなう。

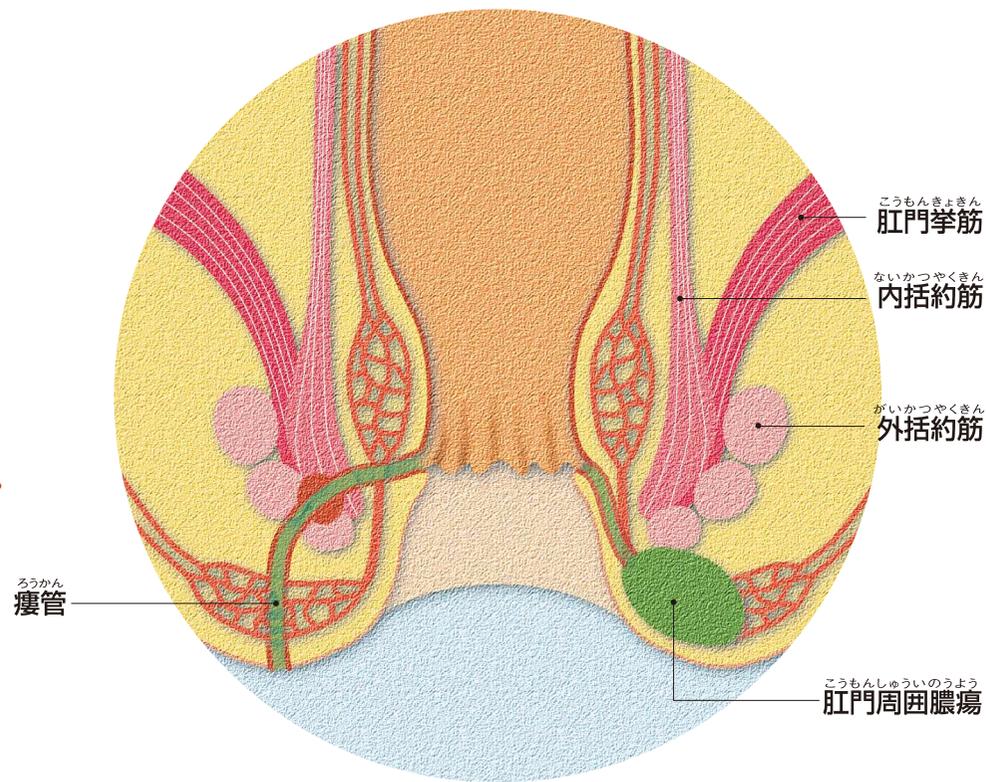
痔核の種類と治療

薬による治療が主体ですが、脱出がひどい場合には手術を検討します。

内痔核	
<p>I度</p> <p>排便時に出血はするが、脱肛はしないもの</p>	<p>II度</p> <p>排便時に脱肛はするが、自然に戻るもの</p>
<p>III度</p> <p>排便時に脱肛し、指を使わないと元に戻らないもの</p>	<p>IV度</p> <p>排便に関係なく脱出しっぱなしのもの</p>
<p>嵌頓痔核</p> <p>重症時に手術 薬物療法</p>	<p>血栓性外痔核</p> <p>重症時に手術 薬物療法</p>

痔 瘻

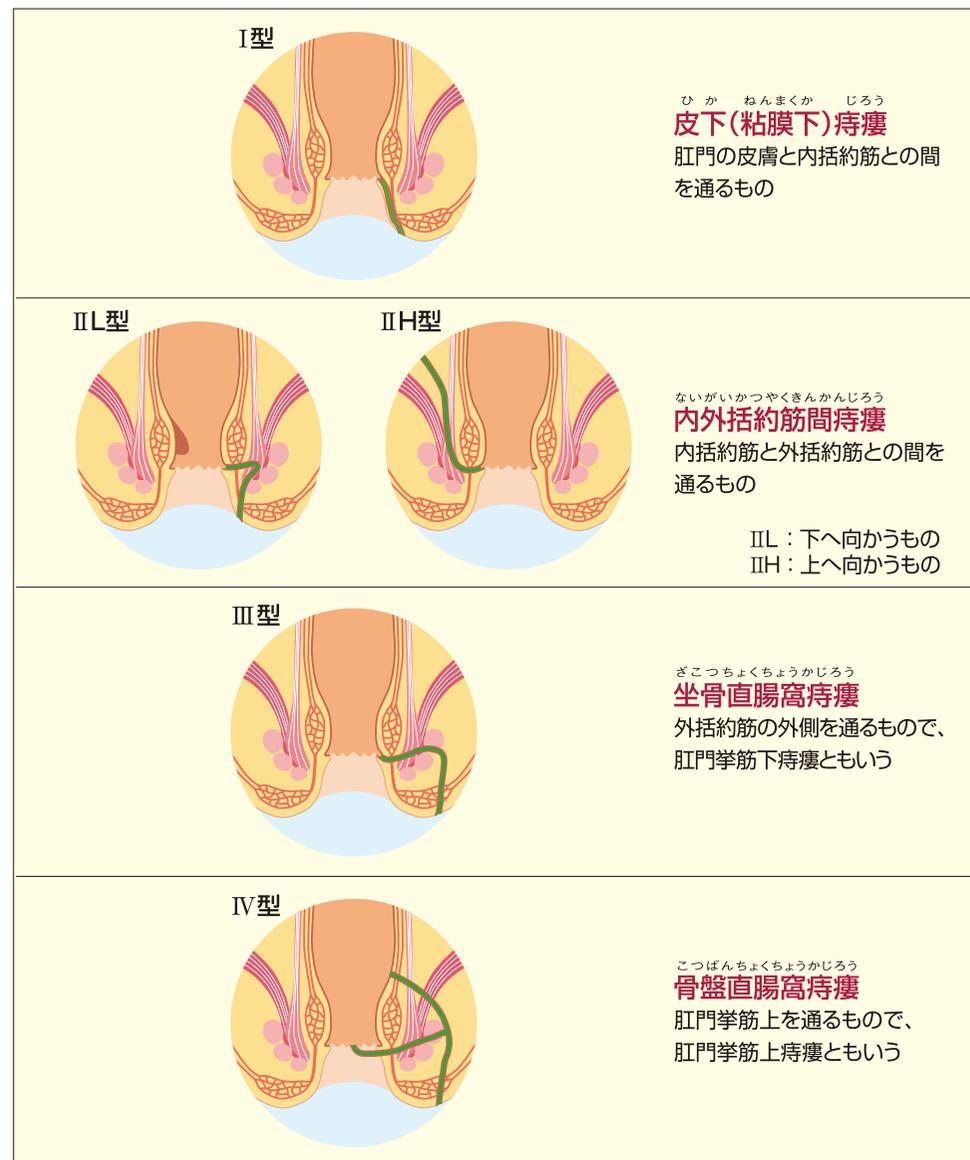
痔瘻は、肛門の周囲にうみがたまり、それが破れて出た後に、瘻管といううみが出る穴ができるものです。



肛門周囲膿瘍 肛門周囲にうみがたまった状態で、ほとんどの場合は痔瘻に進行する。痛みや発熱をとまなう。

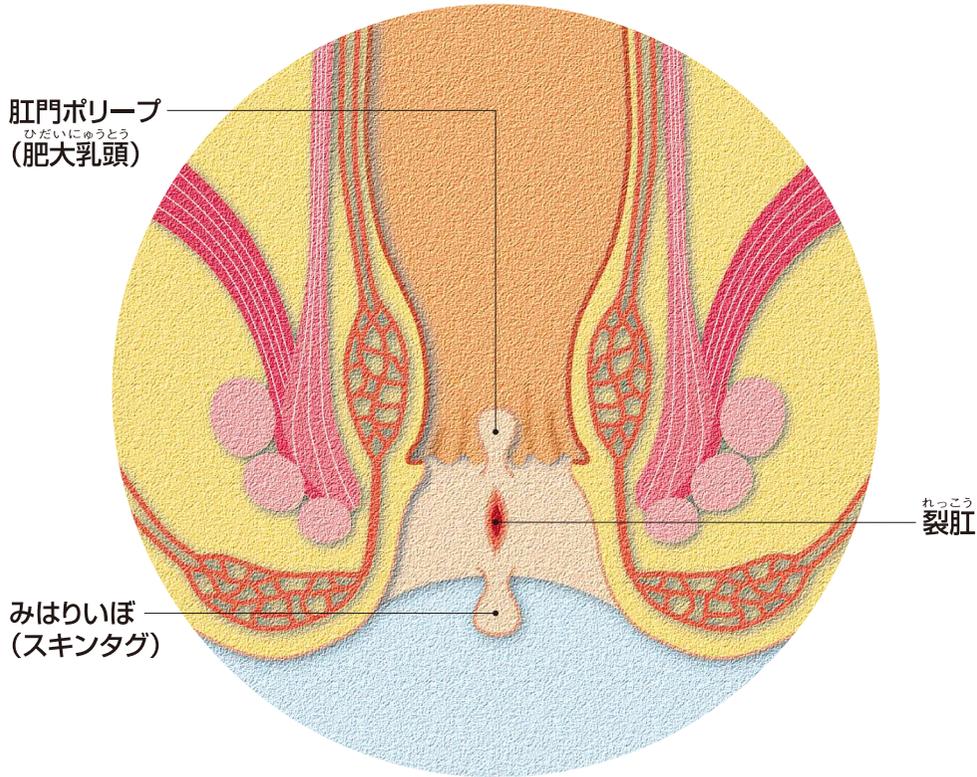
痔瘻の種類と治療

痔瘻は、うみの経路により4つに分類されますが、いずれも薬だけで治ることはなく、手術をする必要があります。



裂 肛

裂肛は、れっこう 歯状線より下の肛門上皮が、しじょうせん かたい便や勢いよく出る下痢によって傷つき、切れたり裂けたりした状態をいいます。



肛門ポリープ
(肥大乳頭)

裂肛

みはりいぼ
(スキntag)

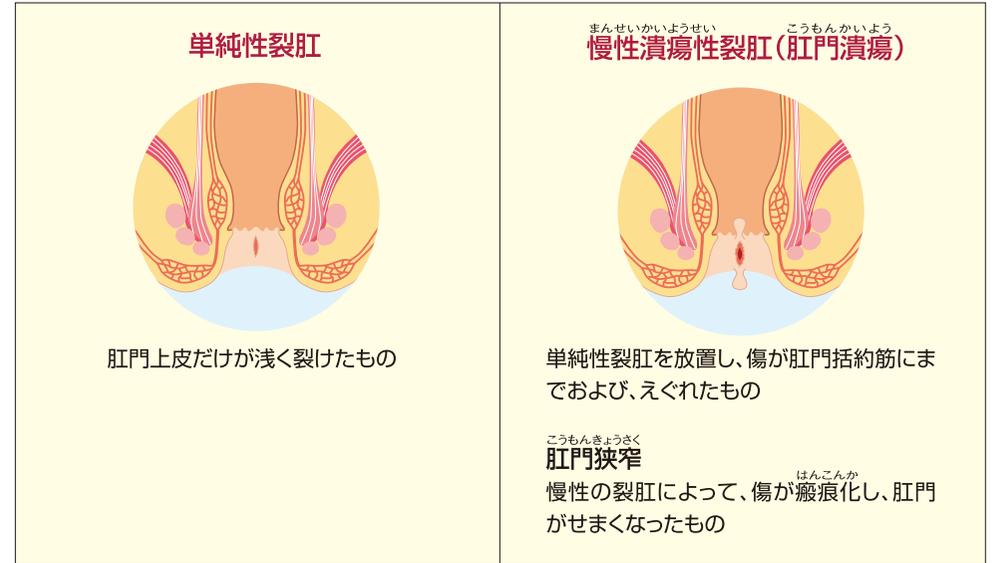
みはりいぼ スキntag(皮膚痔)
炎症によって広がった腫れが、炎症が治まった後も皮膚のたるみとして残ったもの。

肛門ポリープ 肥大乳頭
歯状線にある肛門乳頭というふくらみが、炎症によって大きくイボ状になったもの。

みはりいぼと肛門ポリープは、症状がなければ、とくに治療は必要ありません。

裂肛の種類と治療

裂肛は、便秘が原因であることが多く、治療においては便秘の改善が重要になります。軽症では自然治癒することもあります。症状がひどい場合には手術を検討します。



便秘すっきり! 5つのポイント

- ① トイレはがまんしない
- ② 食物繊維と水分たっぷりの食事
- ③ 適度な運動
- ④ 十分な睡眠
- ⑤ ストレスをためない生活

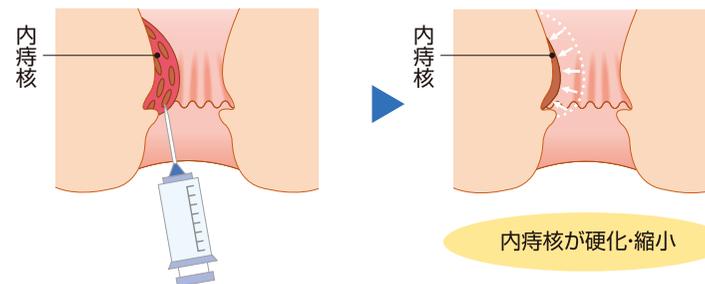
手術や処置

痔核と裂肛については、よほど重症でないかぎり手術をする必要はありません。また手術が必要な場合でも、できるだけ肛門の機能をそこなわない方法で行われます。

種類	症状	方法	およその入院日数
痔核	I~II	こうか硬化療法 痔核に薬剤を注射し出血を止める。根本治療ではなく再発もある。	0
	II~III	(輪ゴム)結紮術 痔核の根元を、器具を使って輪ゴムでしばり、壊死させて落とす。	0~1
	III~IV	アルタ療法 痔核に薬剤を注射してたかく縮小させ、粘膜に癒着・固定させる。脱出・出血が改善。 ●右ページ参照	0~4
	III~IV	けっさつせつじょ結紮切除術 痔核をはがし、根元をしばった上で切除する。 ●右ページ参照	3~14
痔瘻	I~II	ろうかんせつかいかいほう瘻管切開開放術 瘻管をすべて切開するため、再発が少ない。括約筋を一部切る必要がある。	0~14
		セトン法 瘻管の内から外へ糸などを通してしばることで、時間をかけて切開する。	
	III~IV	かつやくきんおんぞん括約筋温存術 括約筋を残しながら瘻管をくりぬく。まれに再発する。	7~14
裂肛		こうもんかくちよう肛門拡張術 せまくなった肛門を手で広げる。根本治療ではなく再発もある。	0
		ないかつやくきんそくほうせつかい内括約筋側方切開術(LSIS法) 縮んだ括約筋に側方から切れ目を入れ、広げる。	0
		皮膚移行術(SSG法) 裂肛を切除し、その部分に正常な肛門皮膚をスライドさせて、裂肛の傷あとをおおう。	5~7

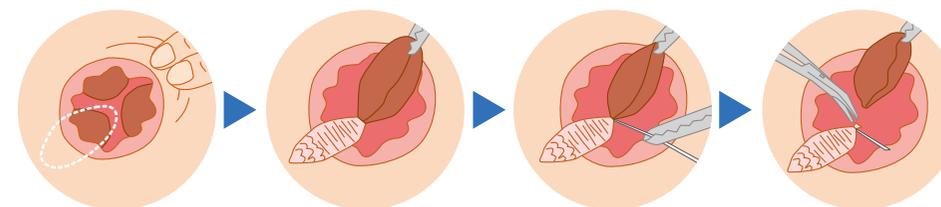
●ALTA療法

内痔核自体にALTA薬剤を注射する、新しい治療法です。



●結紮切除術

結紮切除術は、痔核の手術としてもっとも一般的な方法です。



放射線状に皮膚を切る 痔核をはがす 痔核の根元を糸でしばる 痔核を切除する

●肛門機能評価

肛門の機能を検査することもあります。

●肛門内圧測定

肛門の内圧を測定することで、肛門括約筋の収縮力を調べる検査

●肛門エコー検査

肛門に超音波プローブを挿入し、肛門括約筋の厚さを計測したり、断裂や欠損の有無などを観察したりする検査

●肛門感覚検査

肛門に挿入したプローブから電気刺激を与え、肛門内の感覚を調べる検査

生活上の注意

もっとも重要なのは患者さん自身による生活療法です。快便を心がけるとともに心身をリラックスし、ストレスや疲れをためない生活を送みましょう。また、気になる症状があれば自己判断に頼らず、医師に相談しましょう。

●トイレ

出したいときに
出る分だけ!
その後はおしりを
清潔に。



●お風呂

毎日入って
血行をよく、
おしりも
清潔に!



●スポーツ・仕事

おしりを冷やしたり、ぐっ
と力を入れたり、座りっぱ
なしになったりすることは
避けましょう!



●食事

食物繊維をたっ
ぷりとりて、香辛
料・お酒・タバコ
はひかえめに!



Q 便秘になったら下剤を買って飲んでもいい?

A 下剤により依存症になることがあるため、生活習慣や食事で便秘を改善するか、医師の処方による下剤の服用をおすすめします。

Q 便秘に腸洗浄は効果あるの?

A 腸洗浄の効果は一時的です。また、腸にこびりついて取れないという「宿便」は医学的に存在しません。

Q ビタミン剤は痔に効くの?

A うっ血を改善する作用や、一部の痛みをやわらげる作用をもつビタミン類もありますが、ビタミン不足と痔の悪化に直接的な関係はありません。

Q 突然出血した!

A 出血量のわりに痛みがなく、鮮赤色の出血であれば、内痔核からの出血と考えられますが、まれに腸のガンからの出血など重大な疾患の場合もあるので、痔からの出血と思わずに医師の診断をあおぐことが大切です。

Q 肛門がかゆくてしょうがない!

A 市販薬によるかぶれや汚れによる湿疹・皮膚炎からくる肛門癢痒症、真菌症(カンジダ)、ギョウ虫などが考えられます。まず患部を清潔にしてください。

女性と痔について

便秘症が原因となる裂肛や、妊娠・出産による痔核の悪化など、女性特有の原因や症状があることから、痔の女性患者さんはかなり多いと考えられます。

●月経期間前～中は…

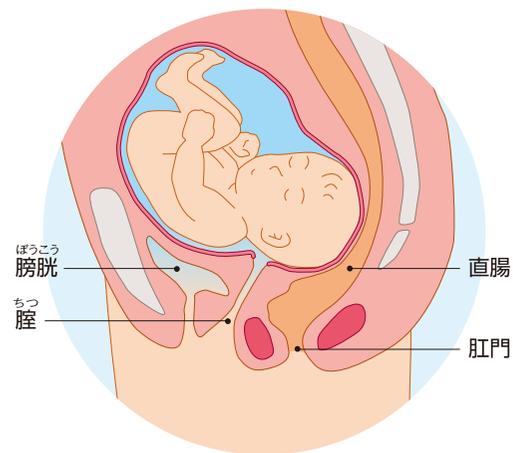
肛門が炎症をおこしやすくなります。

●妊娠すると…

ホルモンの影響や運動不足、子宮による圧迫のために便秘になりやすく、もともとあった痔がうっ血によって悪化することもあります。

●出産するとき…

分娩時に力んで痔が悪化することがあります。



Q 妊娠中に下剤や薬を飲んだり、手術を受けたりしても大丈夫?

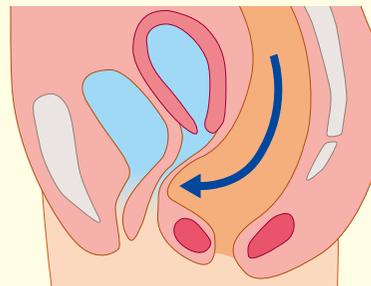
A 安定期であれば、医師の処方による最小限の薬の服用は問題ありませんが、手術については麻酔の影響もあるので、できれば妊娠前に治してしましましょう。

女性特有の肛門疾患

ちよくちようちつへきしかん

直腸腔壁弛緩

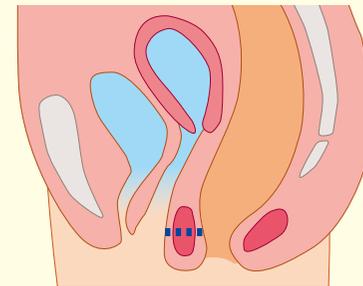
出産や老化で薄くなった直腸一腔間の壁が、腔側に袋状に突き出したもの。



えいんれっそう

会陰裂創

腔の入口と肛門の間である会陰が出産時に裂けたもの。



薬物療法について

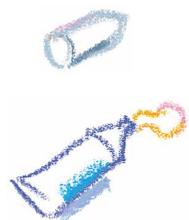
痔の薬は薬局でも市販されていますが、自分の体質や症状に合った効果を得るために、医師に処方してもらった薬を使いましょう。

●外用薬(痛み止め・止血)

ステロイドを含むものと含まないものがあり、症状に合わせて処方される

ざやく
坐薬

なんこう
軟膏

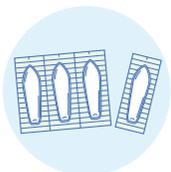


●内服薬

- ・便をやわらかくする薬
- ・炎症をおさえる薬
- ・感染症を防ぐ抗生物質 など



坐薬の使い方



アルミ箔の切れ目から1個分をとり出す



親指・人さし指・中指の先で坐薬をつまみ、先のとがった方を肛門にいれる



完全に入るまで、人さし指で押し込み、しばらくおさえておく

軟膏の使い方



キャップをはずし、挿入器がある場合は挿入管につける



挿入管のすべりをよくするため、軟膏を少し押し出す

※肛門外に使う場合は、ガーゼに押し出して患部にあてる



挿入管の根元まで肛門にいれて、軟膏を注入する

注入後、少しずつ押し出しながら引き抜く

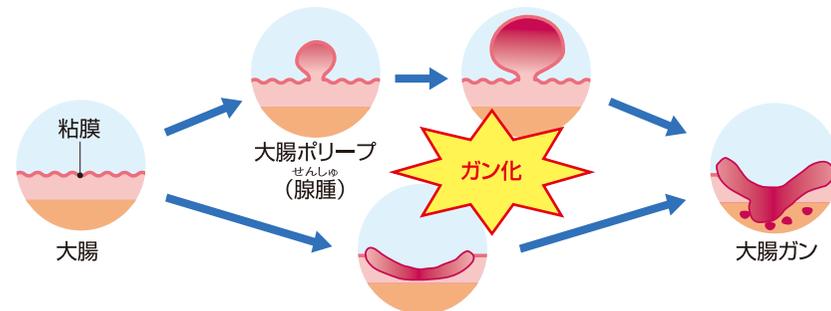
- 坐薬や軟膏は飲んではいけません
- お子さんの手の届かないところに保管してください
- 涼しい場所に清潔に保管してください

その他の疾患

疾患の中には、緊急を要するものもあります。また、大腸ガンによる出血を、痔の出血と思い込んでいる場合もあります。異常を感じたら医師の診察を受けましょう。

大腸ガン

大腸ガンの主な症状は出血です。痔の場合は赤い血であるのに対して、ガンの場合は便の周囲や内部に血がついたり、黒っぽかったりします。



排便障害

便が出にくいために苦しむ状態です。



便秘



かびんせい
過敏性
ちょうしやうこうぐん
腸症候群
(IBS)

炎症性腸疾患

原因不明で治りにくい疾患です。下痢や出血をとめない、痔瘻や裂肛を併発することもあります。

かいようせいだいちょうえん
潰瘍性大腸炎 クローン病

尖圭コンジローム

ウイルスの感染により、肛門周辺・内部に2~3mmのイボが多数できたものです。

便失禁

自分で意識せずに便を漏らしてしまう状態です。出産、肛門手術の後遺症、加齢などが原因です。

直腸脱

直腸の全壁が筒状に脱出するものです。

直腸粘膜脱

直腸の粘膜が脱出した状態です。